

柘植地域

まちづくりだより

第323号

発行

柘植地域まちづくり協議会事務局
三重県伊賀市柘植町一〇六四七番地
(柘植地区市民センター内)



発行日

令和七(2025)年十二月一日(月)
電話 四五一八八八〇 FAX 四五八八八三
〒五一九一四〇二

柘植地域俳句コーナー
枯草焼く
煙に絡む
汽車の笛
岡島 千秋

第2回 『つげ地域収穫祭』

【柘植地域まちづくり協議会】

11月2日(日) 午前10時から昨年に引き続き、第2回目となる『つげ地域収穫祭』を開催しました。



今回も、「忍者トレイルラン2025」と同時開催。会場は大いに盛り上がりました。来場者数は350名位と昨年並みでしたが、今年初めて出店となったフジサワファーム(フリールタス)と、

つばめカフェ(せち焼)も好評で完売。JA・道の駅いが・伊賀ドライブイン・各区特産品3台のキッチンカーも昨年から継続出店。



都美恵太鼓のパフォーマンスで今年も会場が大いに盛り上がりました。沢山の市民の方々に加え、ゲストで来場された稲森市長、更に各市議、支所長等伊賀市の関係各位、西柘植壬生野のまち協会長、柘植中学校長教頭等々大勢来場



され柘植の新たな祭りは今回も無事終了。トレラン2025・今年のエントリー数は43名(2024大会は90名)平均年齢は45.7歳。注目の「ロング48km」優勝者は東翼氏(37歳・三重県)4時間52分24秒。女子の優勝者は藤田紗帆さん(28歳・静岡県)5時間59分58秒。北海道から九州迄の全国区で、海外からはタイ51名・フランス17名等100名が出走しました。

令和七年度『しぐれ忌』

十一月十二日(水)九時半〜毎年恒例の『しぐれ忌』が萬壽寺(山出区)にて開催されました。会式冒頭、コーラス「ユー」が芭蕉賛歌を合唱。開式顕彰の挨拶後、法要・墓参と続き稲森市長挨拶後記念講演会「小説の中に生きる芭蕉と寿貞」

【講師】福田和幸さん



伊賀文学振興会代表」が芭蕉を描いた種々書籍の解説を様々な観点から講演され、境内での甘酒接待や丹精込めて育てられた菊花の披露が有りました。

『いがまち展覧会』

10月25日(土・終日)〜26日(日・午前中)の2日間に渡り、ふるさと会館いが(西柘植市民センター)に於いて、恒例の『いがまち展覧会』が開催されました。稲森市長、下野衆院議員、市川県会議員、宮崎市議、西田市議、山田市議、等々議員の皆さんも来場され天候不順にも拘わらず盛況裡に終える事が出来ました。来場者数は初日305名、2日目152名、合計457名の方々が見学され、今年の「いがまち展」は閉幕。予定していたアウトサイドフェスタは生憎の雨模様で中止となるも、伊賀市在住のベトナムの若い人達がベトナム語の名刺作製サービスクーナーを設け国際交流しました。



『御所車』

平安時代、風光明媚な嵯峨野をこよなく愛した嵯峨天皇は此の絶景の地に嵯峨離宮を造営し王朝サロンを開。いけばな嵯峨御流は此の離宮に源を発し仙洞御所から大覚寺となった貞観18[876]年以来、王朝文化の薫りを連綿と守り続け現在に伝えています。御所車とは宮廷の高位高官が乗用した牛車に端を発し花車が誕生。里に咲く色とりどりの花で飾った御所車を献じた故事に依る。旧嵯峨御所大本山大覚寺を総司所とする嵯峨御流では嵯峨天皇の御所に因んで此の御所花車を「御所車」と称し格調高い花を飾り生けています。

第3回『つげこねトワーク 拡大委員会』開催

10月21日(火)午後4時から、柘植中学校視聴覚室に於いて第3回目の『つげこねトワーク拡大委員会』が開催され来たる11月7日(金)に迫った『つげこねフォーラム』に向けた最終会議が開催されました。

『つげこねフォーラム2025』

【日時】11月7日(金)午後1時15～45分

【場所】柘植中学校・体育館

【参加者】12グループ約130人

【アドバイザー】大阪教育大学名誉教授・森実先生(小中学校生)94名(『つげこねネットワーク委員会より』人権センター、教育ボランティア、まちづくり協議会、保育園、中学校運営協議会、保護者代表、教育大学、小学校長・教頭、中学校長・教頭、【テーマ】身近な権利について考えよう《大事にしたいこと》



『2025年度いがまち人権同和問題地区別懇談会中間報告会』(柘植地域会議)

10月21日(火)午後7時半～市民センターに於いて、年度中間の「人権・同和問題地区別懇談会」が開催されました。

【出席対象】柘植12区長、各区人権啓発推進委員、まち協役員、伊賀支所等(計27名)
【発表事項】①地区別懇談会の中間(経過)報告 ②意見交換 ③情報提供 ④行事予定
◆冒頭、起立挨拶中の伊賀支所三根支所長



◆差別をなくすいがまちの集い【日時】12月5日(金)午後7時半～
【場所】ふるさと会館いが【講師】浦狩知子(NPO法人「LGBTの家族と友人をつなぐ会理事」)【テーマ】トランスジェンダーの子を授かった親の願い
※最終報告会2026年2月3日

令和七年度 第4回『防災委員会』

【初動リーダー会議】

10月31日(金)午後7時～本年度第4回目となる『防災委員会』を開催。当日は12区長、防災委員、及び「初動リーダー」も参集し、総計53名が出席。冒頭、宮田会長(防災委員長を兼任)挨拶後、山本防災事務局長より、初動リーダー対応に関してパワーポイントで説明。①災害発生・避難の流れ ②組の安否確認 ③避難所とは ④避難所運営準備組織の立ち上げ ⑤初動リーダーとは ⑥初動リーダー



⑦初動応急時組織の立ち上げ等々、主に初動リーダーに於ける災害発生後の対応手順に關して柘植地域自主防災マニュアルから抜粋して読み合わせをしました。

『つげ The フォーラム 2025』

11月7日(金)午後1時から、令和7年度『つげ The フォーラム』が柘植中学校の体育館に於いて開催されました。参加者は小5・6、中1・2・3の生徒94名、教員20名、つげっこネットワーク委員会より15名、アドバイザーは今年も大阪教育大学、森実名誉教授の総計30名が参加。12グループに分かれて自己紹介からスタート。今年のテーマは「身近な権利について考えよう」

① あなたのほしいものは？ ② それは誰にとても当然必要なもの？ ③ 子どもの権利条約と照らし合わせよう



④ 今日一緒に考えた事の感想を交流
「子どもの権利条約」はユニセフ(国連児童基金)の略称で世界中の全ての子どもたちの命と権利を守る為に活動する国連機関」が定義する第1条、第40条に渡る条文で子どもの権利を定めたもの。

【今日のトピック】

此のカトレアの和名は「日の出蘭」といい牧野富太郎博士が命名しました。コスタリカ・コロンビア・ブラジル・フィジー等が国花にしており、多くの交配種が有り華麗で豪華な花を咲かせます。「洋ランの女王」と呼ばれる「カトレア」は此の属の最初の収集者で最初に栽培で花を咲かせたイギリスの園芸家ウィリアム・カトレーに因み、献名されました。【上町・富井さん提供】



★ 編集後記 ★

走りゐる師走の月の白かりし 【山口青邨】
別の間に違う客ある師走哉 【高浜虚子】
忙しく時計の動く師走哉 【正岡子規】

隠れけり師走の海のかいつぶり【松尾芭蕉】
芭蕉が『奥の細道』の旅を終えた後、故郷の伊賀と京都と近江を行き来していた元禄三(1690)年十二月半ば京都から大津に来て越年。門弟の家や義仲寺で過ごす中で詠まれたもので、海は鳩(にお)の海(琵琶湖の別称)を指し、此の地を愛した芭蕉の思いが込められた句。此処に棲む水鳥カイツブリ(古名は鳩【にお】)が急に水中に姿を隠したという情景は、師走の慌ただしい巷を厭う芭蕉自身を反映しているとも解釈されています。

雪と雪今宵師走の名月か 【松尾芭蕉】
「雪と雪」は仲たがいの二人を「師走の名月」の月光が雪を照らし、仲直りして心の中が晴れやかになる様子を表しています。貞享元年(1684)『野ざらし紀行』の旅中、名古屋杜国亭で仲の悪い二人を仲裁する為に詠んだ句と『笈日記』に記されています。

一年の納め月『師走』、今年も瞬く間に
行き過ぎようとして居ります。本年も柘植
地域まちづくり協議会の諸活動に御理解、
御協力を戴き誠に有難う御座いました。
取り分け『第2回・つげ地域収穫祭』及び
『うつくし松・保存育成』事業に関しまし
て大変御高配を賜り感謝申し上げます。
向寒の折柄、お身体御自愛戴き良いお年を
お迎え下さいます様祈念申し上げます。(清水)